



満開のしだれ桜とリス



春日町の大西仁さんのお宅では、^{ひとし}しだれ桜が今年も満開となりました。今年はエゾリスがお花見!? にきていたそうです。エゾリスは、阿蘇公園や北栄町・西町などでも見られています。(5月3日)

このような身近な話題、地域の取り組みなど、皆さんからの情報提供をお待ちしています。広報広聴係 (☎ 23 - 3069)

気合で竹刀を振るう錬成会



「全道中学校剣道錬成会」が総合体育館と白樺コミュニティーセンターで行われ、練習の成果を競いました。

この大会は当別町での開催が毎年恒例で、選手や保護者を合わせると約1,000人の来場者が道内各地から訪れていました。

試合会場には剣道独特の緊張した空気が張りつめ、自分自身を励まし奮い立たせるように全力で気合を発する選手の掛け声と、竹刀がぶつかり合う音が響きわたっており、2日間にわたり白熱した試合が次々に繰り広げられていました。

(5月3日～4日)

総体で新サービス!



総合体育館では、5月からスタジオプログラムが始まっています。この日はフィットネスカレッジを実施中。個人の体力にあわせて、1つ1つのポーズをゆっくりと身体をのばしていました。別日程ではピラティスなどの体幹部分を鍛えるもの、エアロビクスやキックエクササイズなどの音楽に合わせて行うものもあります。

また、トレーニングルームにはインストラクターが常駐し、適切なトレーニング方法などの個人指導をしてくれます。詳細は総合体育館 (☎ 22 - 3833) まで。

(5月11日)

広告

広告

広告

広告

母子家庭の模範に鎌仲さん



母の日にちなんで実施される北海道主催の「優良母子家庭表彰式」が5月10日に行われ、町内在住の鎌仲敏美さんが北海道善行賞を受賞しました。

鎌仲さんは母子家庭になってから仕事と子育てを両立し、2人のお子さんを立派に育てあげられ、母子家庭の模範となるとして今回の受賞となりました。また、町母子寡婦会に入会されており会員からの信頼も厚く、会の行事には鎌仲さんのお子さんも参加し、他の小さな子どもたちのお世話をするなど活躍されています。

(5月16日)

古文書講座が始まりました



当別にゆかりのある古文書を読み解こうと今年度1回目の「とうべつ古文書講座」が開かれました。

町歴史研究専門員で古文書に精通する倉田守さんが講師を務め「古文書とは何か、読み解きのおもしろさ」について体験談を交えてわかりやすく話され、参加者は興味深く耳を傾けていました。

この講座は今後、月2回程度開催され、昨年町内で見つかった明治期の古文書を実際に読み解いていく予定です。興味のある方はNPO法人ゆめの種子トープツ(☎090-2054-7457)まで。

(5月19日)



広 告

広 告

広 告

広 告